

## 催物(イベント等)を開催する際の感染防止対策

催物（イベント等）を開催する際は、特に以下の感染防止対策を徹底してください。

### 【基本的な対策】

#### 《感染の疑いがある者の入場制限》

- 入場時等に検温を実施し、発熱等の症状のある方の入場を制限する。
- 発熱等の症状のため入場を制限した場合の払い戻し措置等を規定しておく。

#### 《感染者との接触確認対策の徹底》

- 開催前に、参加者に接触確認アプリ「COCOA」のインストールを呼びかける。
- 万が一感染が発生した場合に備え、個人情報取り扱いに十分注意した上で、参加者の連絡先等の把握を徹底する。

#### 《「新しい生活様式」に基づく感染防止策の徹底》

- 参加者及びスタッフのマスク着用を徹底する（熱中症等の対策が必要な場合を除く）。
- 参加者及びスタッフのこまめな手洗い・手指消毒などを徹底する。
- 参加者に会話をする際は可能な限り真正面に向き合うことを避けるよう呼びかける。
- 会場における握手等の交流等を極力控えるよう呼びかける。
- 参加者に催物前後や移動中における感染防止のための適切な行動（感染リスクのある行動の回避）を行うよう呼びかける。

#### 《三密環境の回避》

- 入退場時、休憩時間や待合場所等を含め、いわゆる三密（密集、密接、密閉）の環境を作らないよう徹底する。
- 収容定員の半分程度以内の参加人数とする。
- 受付及び会場内では、人と人との距離（できるだけ2m）を確保する。
- 入退場時の制限や誘導を行い、人と人との距離（できるだけ2m）を確保する。
- 休憩スペース、更衣室、楽屋、控室等についても、三密とならないよう徹底する。

#### 《施設・設備面における感染防止策の徹底》

- 受付など人と人が対面する場所は、パーテーションやビニールカーテンを設置する。
- 手指消毒設備を設置する（受付、会場内、スタッフルーム等）。